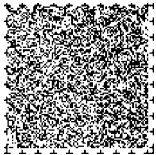


総合的リハビリテーション医療の提供

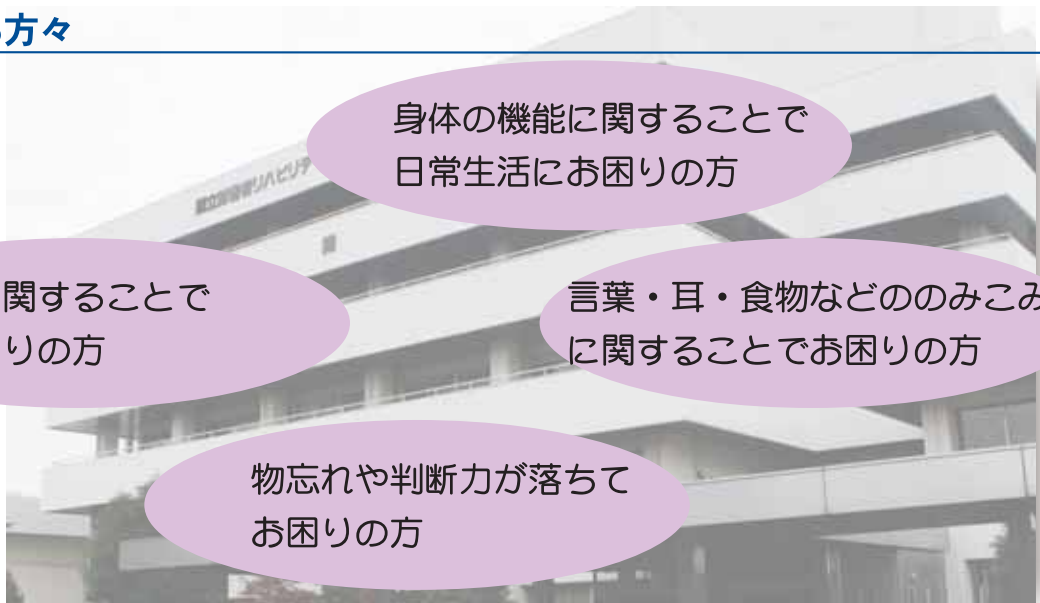


病院

■理念

障害のある方やそのご家族の方々から、信頼される良質なリハビリテーション医療を提供するとともに、リハビリテーション医学の発展と専門的医療従事者の育成に努めます。

■対象となる方々



■利用案内

病床数	200床
診療科目	内科、精神科、児童精神科、神経内科、消化器内科、小児科、外科、整形外科、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、歯科、麻酔科
手続	受診の際は、障害者手帳・診療情報提供書（紹介状）等をお持ちの方はご持参の上お示し下さい。 入院をご希望の方は、入院相談のための外来受診が必要となります。
費用	検査、治療又は訓練等に要する費用は、医療保険各法及び関係法令の規定によります。

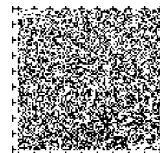
お問い合わせ先

●病院の受診を希望される方は、医事管理課までお問い合わせ下さい。
国立障害者リハビリテーションセンター病院 医事管理課

TEL 04-2995-3100（内線3152）
FAX 04-2996-3074（医事管理課直通）

●医療機関からのお問い合わせは、医療相談室でもお受けします。
国立障害者リハビリテーションセンター病院 医療相談室

TEL 04-2995-3100（内線3105～3107）
FAX 04-2998-1012（医療相談室直通）



入院・外来の患者の方々、自立支援局を利用しているの方々に対して、診断と治療・看護を行うとともに、専門職のチームアプローチにより必要な機能回復訓練を実施しています。また、リハビリテーション技術の臨床的研究・開発にも取り組んでいます。

診断



看護



日常生活に寄り添いながら訓練をいかし、その人にとってより良い生活に向けて支援をします。

医療福祉相談



療養生活中の様々な問題を中心に、患者の方々やご家族、関係機関などからのご相談をお受けしています。

障害者健康増進・スポーツ科学支援センター

障害者の生活習慣病の実態を把握しその予防、生活習慣改善プログラムを開発し、当事者の積極的参加を促し、健康づくり環境を促進することを目的としています。
健康・スポーツ外来、自立支援局利用者の健康増進サービス及び健康教室を行っています。

理学療法



運動療法、温熱療法、電気療法などによって、基礎的身体機能を高める訓練を行っています。

作業療法



身体及び認知機能の改善に働きかけるとともに、日常生活に必要な動作の工夫・訓練や道具の工夫・使用訓練を行っています。

リハビリテーション体育



体育・スポーツ活動をとあして心身機能の改善や活動性の向上を図っています。

言語聴覚療法 摂食・嚥下訓練



より豊かなコミュニケーションをめざして、言葉の機能の改善や補聴器などの補助具を上手に使うための訓練、「食べる」ことや「のみこむ」ことの訓練を行っています。

ロービジョンクリニック



視覚に障害のある方に対して、適切な補助具の選定、歩行訓練や日常生活動作へのアドバイスなどにより、生活の継続や生活の質(QOL)の向上のための支援を行っています。

臨床心理



各種心理検査の実施、心理検査等の結果に基づいた助言、指導、心理相談を行っています。

義肢装具療法



一人ひとりに合わせて義手・義足・装具を製作し、身体的機能の回復や日常生活の向上の為に必要な義肢装具の使い方の指導を行っています。

